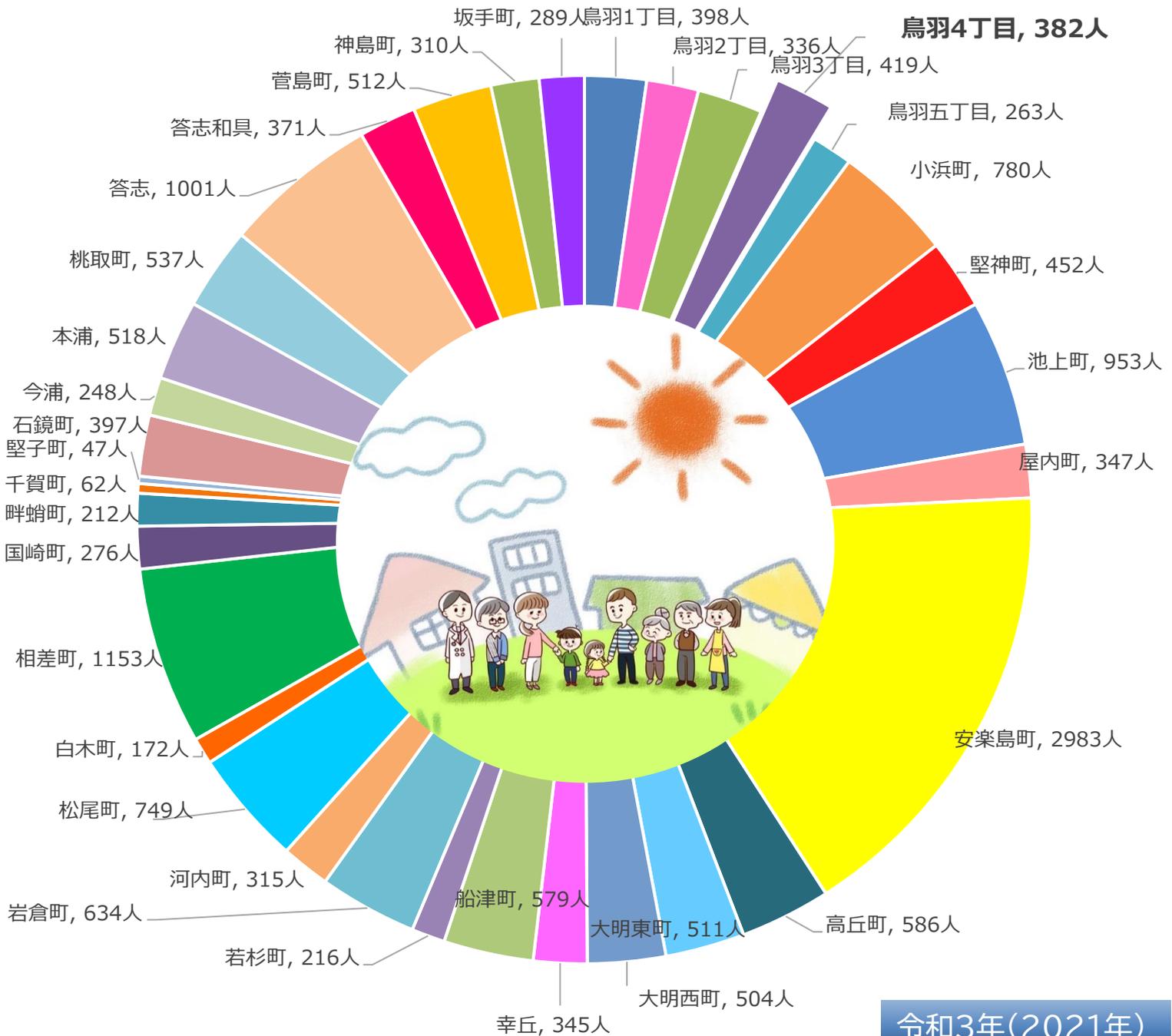


# 藤之郷



# まちのカルテ



令和3年(2021年)

\*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。



## くらしに役立つ情報を紹介!

# あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？

## だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。(今後社協のホームページにも掲載していく予定です。)

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

### 目次

年間の主な行事	3
町内会	5
まちのグループ	6
くらしや生活に関する悩みごと相談	8
藤之郷つどいのマップ	10
生活情報	11
人口推移から考える今とこれから	12
まちトークでまちの未来を考える	13

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

## 年間の主な行事

- 4月 春祭り
- 5月 町内会年度始め
- 6月 赤崎祭
- 7月 盆踊りの練習開始
- 8月 盆踊り
- 9月 敬老会
- 10月 避難路の整備
- 11月 避難訓練
- 12月 除夜の鐘





藤之郷は江戸期～明治 11 年の町名。江戸期は鳥羽城下五町の一つ。地名の由来は、地内にある観音堂がもと鍋ヶ崎にあった時にその堂の前に大きな藤の花があったことによる(鳥羽日記) (「角川日本地名大辞典 24 三重県」より)



# 町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

(防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動)



役員	《役員数 全5名》 会長：池田 修 副会長：2名 書記：1名 会計：1名 《幹事 若干名》 《監事 2名》
任期	2年
組数	組数：9組
加入状況	加入世帯：56世帯
活動内容	幹事会 年12回開催（町内会役員、町内会女性代表、消防団代表、子供会代表、五三會会長） 役員会は必要に応じて開催
周知方法	町内会かわら版 年12回発行 (藤之郷町内会ブログ「藤之郷どっと混む」) 町内会役員のグループLINE有 回覧板 1回以上/月 掲示板 3箇所
防災組織	自主防災会有



藤之郷どっと混む

QRコード

<https://ameblo.jp/fujinogo/>

## 町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課(25-1162)にご相談ください。

# まちのグループ

## 四丁目五三会

青年会をひきついで形で、昭和 21 年 5 月 3 日に発足したのにちなみ、五三会と名付けられました。「町の活性化と会員相互の親睦を図る」ことを趣旨として活動しています。



### 主な活動

- ・ 赤崎祭の手伝いをおこなっています。
- ・ 藤之郷町内会の手伝いをおこなっています。(盆踊り、春祭りなど)
- ・ 27 名在籍。うち、半分は四丁目在住、半分は四丁目外に在住の方が活動しています。

## 四丁目子供会

### 主な活動

- ・ 四丁目（藤之郷、奥谷、赤崎）地区を中心とした小学生の子どもたちで活動しています。
- ・ 年 6 回、藤之郷町内会、奥谷町内会、赤崎町内会、五三会と連携して資源回収をおこなっています。
- ・ ラジオ体操（夏休み）、盆踊りの手伝い、クリスマス会、遠足などの行事を楽しんでいます。



## 鳥羽消防団

町内会が母体となって地域住民が自主的に連帯して防災活動を行う任意団体で、消火訓練や町内大掃除の溝掃除に協力している。

災害時は町内会役員と協力し、情報班、消化班、救出・救護・避難誘導班、給食・給水班と分担して活動を行っている。



### 主な活動

- ・ 赤崎祭の警備
- ・ 樋門の点検
- ・ 放水訓練など行っています。

## 鳥羽大庄屋かどや（旧廣野家住宅）

江戸時代、廣野家は大庄屋として鳥羽城にも部屋が与えられていました。平成 24 年に江戸時代のたたずまいが復元されました。同時にかどや保存会が設立されて、「かどや」の文化財としての保存・継承とともに、鳥羽で培われてきた伝統や文化を未来につなぐ情報交流の場として活用するため活動しています。



### 主な活動

- ・ 地域の先生を招いて絵手紙や羊毛フェルト、小唄、茶道などたくさんの教室を開いています。
- ・ バンドによるコンサートを開いています。
- ・ 詩や草木染シルク手織りなど、作家さんの方による作品が定期的に展示されています。

## 鳥羽なかまち会

2014年に発足。昭和の街並みを残す鳥羽なかまち(鳥羽3丁目～鳥羽4丁目)の活性化を願い、会員はもとより観光客も市民もわくわくするような日常生活空間形成を目的として、住民主体のまちづくり活動を行っています。



### 主な活動

- ・クボクリーニングさんの空き家を活用させてもらって、移住定住の拠点・新たなまちのコミュニティの場をつくっています。
  - ・2か月に1回程度、なかまちマーケットをひらいています。
  - ・移住者の積極的受け入れをしており、鳥羽なかまち体験ツアーを開催しています。
- ～毎月会議を行い、今後もいろいろな取り組みを行っています！～

鳥羽なかまち会さんのページへジャンプします。▶



## 赤崎あぐり会

近鉄志摩線沿線の土地を活用した農園で、会員が自由に野菜作りを楽しんでいます。もともとは園芸に適さない粘土質の赤土でしたが、メンバーたちの長期的な土壌改良の成果によって、おいしい野菜がたくさん採れて、メンバーの生きがいや交流の場になっています。子供会の区画もあり、世代を超えた交流のきっかけとなっています。



## 藤之郷協力会

町内会の運営、春祭りに協力しています。

### 主な活動

- ・藤広場(奥谷川上部)の維持管理・清掃
- ・春祭りや伝統行事の継承

# くらしや生活に関する悩みごと相談

## 民生委員・児童委員

藤之郷民生委員 : 岩本 治男 TEL : 0599-25-2573

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に  
委嘱されて活動  
しています



## 主任児童委員 (鳥羽市全域で3名)

主任児童委員 : 小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子  
問い合わせ : 鳥羽市社会福祉協議会 TEL : 0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

## 地域福祉推進員

問い合わせ : 鳥羽市社会福祉協議会  
TEL : 0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。

私たちは鳥羽市社会福祉協議会  
会長に委嘱されて  
活動しています



## ほっとスマイルサービス

問い合わせ : 鳥羽市社会福祉協議会  
TEL : 0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



## まるごと相談（鳥羽市社会福祉協議会）

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL:0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

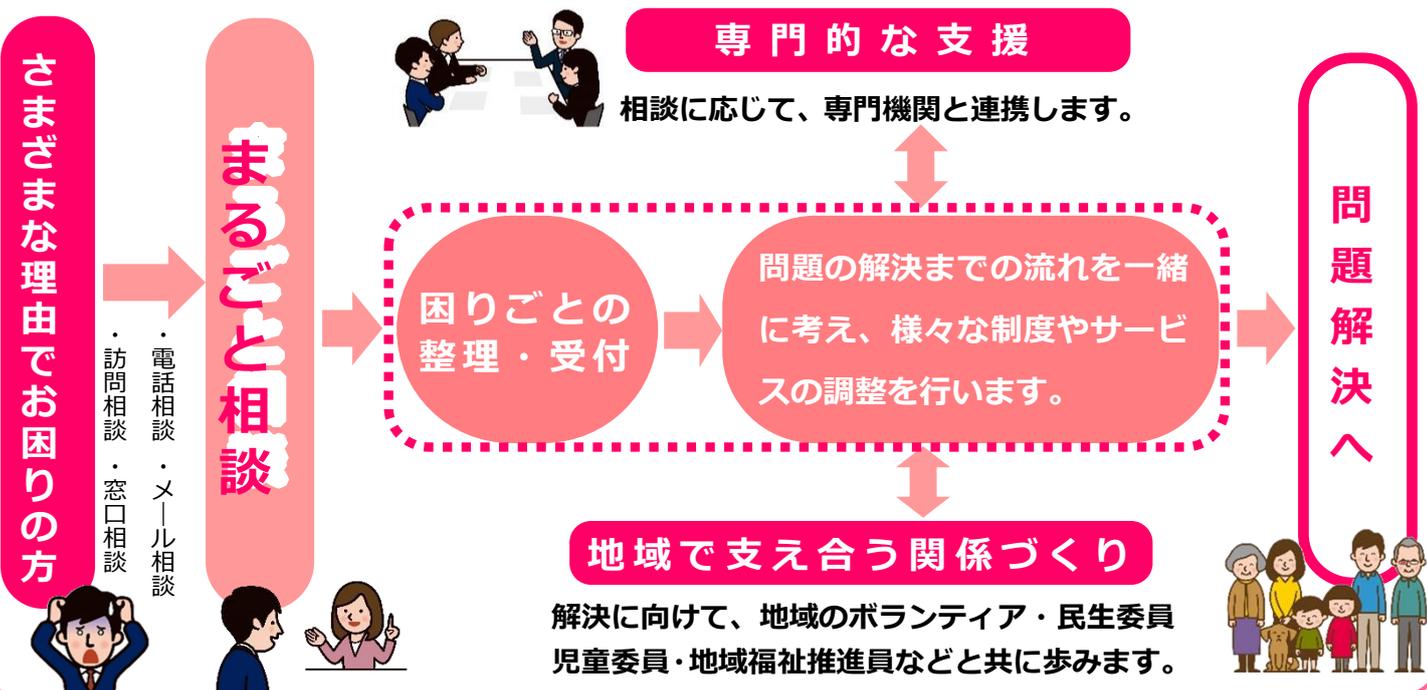


### こんなお困りごとはありませんか？

- 近所の人の子が心配
- 誰ともつながりがなくてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- 福祉の相談先がいろいろあってわからない
- 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのかわからない
- ボランティアのことはどこに相談したら良いのかわからない
- からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのかわからない
- 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方がわからない など



### 相談支援の流れについて



# 藤之郷つどいのマップ



1 ふじのはな



2 鳥羽大庄屋かどや



3 町内会会所



4 西念寺



西念寺会館



# 生活情報

## 生活

- 日用品、食料品等  
丸大ファミリーフード（八百屋）  
海童工房魚寅(燻製) 松井酒店(酒)
- 移動販売  
魚屋 岡村豆腐
- 自動販売  
河合商店
- 食事処・テイクアウト  
うさぎのしっぽ、わらい屋

## 公共交通機関

- 三重交通かもめバス

## 医療機関

- 中村クリニック
- うえむら薬局

## 避難所

- 津波避難場所 : 日涉園、西念寺、  
玉分さん所有地
- 風水害避難場所  
洪水/高潮 : 鳥羽市民文化会館  
土砂 : 鳥羽市民文化会館  
指定避難所 : 鳥羽市民文化会館

## ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(月、木) 金属類 月1回  
リサイクル、紙・プラ 月2回  
集積所3か所

## その他

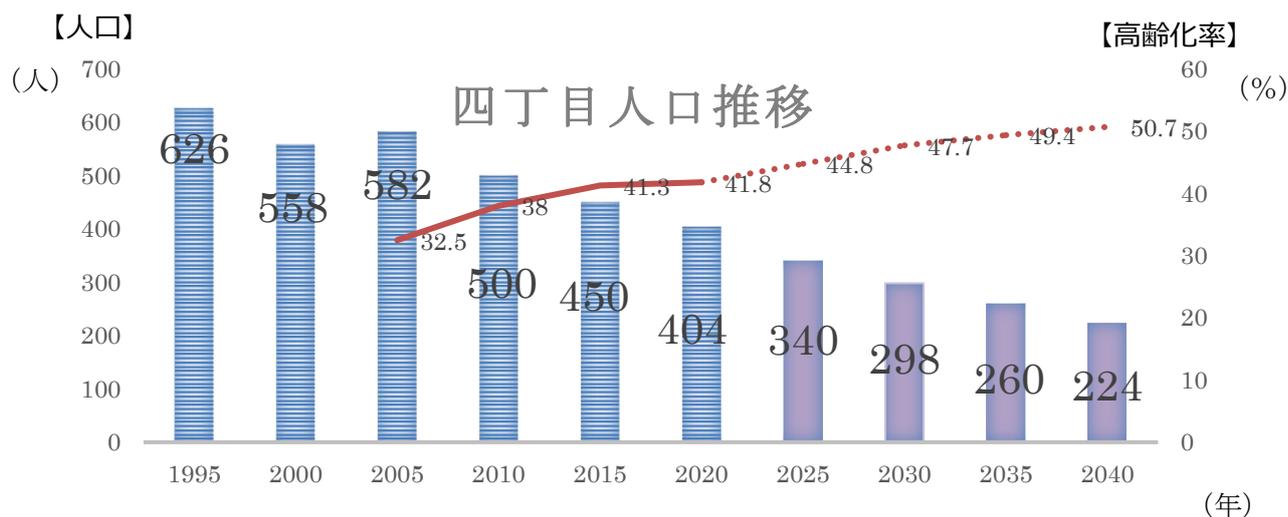
- 鳥羽大庄屋かどや
- 空き家29戸(四丁目)  
(R1.5月現在 建設課より)



# 人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	高齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
<b>四丁目</b> <b>382 人</b>	34 人 (8.9%)	184 人 (48.2%)	164 人 (42.9%)	193 世帯	42.9%
<b>鳥羽市全体</b> <b>17,850 人</b>	1,573 人 (8.8%)	9,263 人 (51.9%)	7,014 人 (39.3%)	8,373 世帯	39.3%

(住民基本台帳 令和3年3月末現在)



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくるのが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大切です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。

# まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考えるまちトーク（地域福祉懇談会）を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか？

## ☆プログラム内容☆

- ① 【講演】 地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】 今から考える！地域力強化！ 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク



本浦まちトークの様子

自治会や子ども会、PTA、民生委員・児童委員、市民活動団体、事業者、学生など、様々な方が参加し、地域の魅力や課題について話し合います。

地域の人たちが顔見知りになり、ゆるやかにつながることで、地域の課題解決ができるまちづくりをすすめています。

グループごとに1つのテーマで話し合う、楽しいワークショップです。

まちの魅力や地域のことをもっと知りたい、いろんな人とつながりたい、地域の為に何かしたい、居場所を作りたいという方、ぜひご参加ください。申込お待ちしております。

まちトークの申し込みはコチラ▶



フクシルから申し込みができます。



鳥羽市社会福祉協議会  
ホームページ



福祉ウェブ



フクシル(福祉出前トーク)



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2020年9月13日

最終更新日：2021年9月16日



お問い合わせ：社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業  
〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内  
TEL:0599-25-1188 FAX：0599-25-1117 mail：soumu@toba-shakyo.or.jp